

【活動事例の紹介】

教室名

奈良っ子ふれあいメイト

取組内容

(1) 実施内容

奈良小学校「感謝と希望の集い」におけるキャンプファイヤーの実施

(実施日時) 令和3年10月22日(金) 16時～18時頃

5年生、6年生を対象とした上記イベントの出し物の目玉として、昨年度に引き続き、奈良子ども会と協力して校庭でキャンプファイヤーを実施した。

(2) 事前準備

当日2時頃から、スタッフが持ち寄った材木を組み上げてファイヤーベースを設営した。

また、地元の奈良消防団にも協力していただき、万が一に備えて消防車も配備していただいた。

(3) 当日の様子

児童、教職員及び設営スタッフ等がキャンプファイヤーを囲んで、たくさんのレクリエーションを行った。司会進行役も児童が行うことで、終始盛り上がっていた。コロナ禍のため、いろいろな学校行事が中止となる中で、令和3年度の思い出的一幕として、手作りのイベントで楽しい時間を過ごすことができた。



工夫した点・ポイント

- ・校舎屋上から下ろしたワイヤーをファイヤーベースに接続し、屋上から火の矢が降りてきて点火される装置を作った。おかげで、参加者全員が注目する点火の瞬間を、大きく盛り上げることができた。
- ・学校内にある木材の廃材を燃料として活用した。
- ・終了時は真っ暗になるため、児童の安全確保のために工事用の投光器をレンタルで4機用意した。
- ・感染予防に配慮し、保護者の観覧は禁止とした。



成果・今後の展望

奈良っ子ふれあいメイトでは、毎年、子どもたちの成長や思い出作りに寄与するためのイベントを年に数回実施してきた。しかし、令和2年度に続き今年度も、コロナ禍のため宿泊を伴う合宿通学を始め、ほぼ全てのイベントが中止となった1年であった。

そのような中で、学校側の「子どもたちへ何か一つでも思い出を残してあげたい」という想いにより、今年度も本イベントが実現できた。子どもたち一人ひとりの喜ぶ表情がとても印象的で、開催できて本当に良かったと感じた。